

西原寛一教授著作目録

I 著 書

昭和二年（一九二七年）

銀行法解説

日本評論社

昭和五年（一九三〇年）

株式会社の範囲内に於ける特殊法規の研究（京城帝国大学法

文学会第一部論集第三冊(1)）

刀江書院

昭和十三年（一九三八年）

経済的需要と商事判例（商事法研究叢書(2)）

有斐閣

商法総則（新法学全集）

日本評論社

昭和十七年（一九四二年）

手形交換法論

岩波書店

昭和十八年（一九四三年）

日本商法論第一卷

日本評論社（第二版）：昭二五

昭和二十四年（一九四九年）

商法総則・商行為法（新法律学全書）

インターナショナル・ブック株式会社

昭和二十七年（一九五二年）

西原寛一教授著作目録

商法学（岩波全書）

岩波書店（第二版）：昭四〇

商法総則・商行為法（商法講義Ⅰ）

岩波書店（改訂版）：昭三三

昭和二十八年（一九五三年）

近代的商法の成立と発展（法律学大系第二部法理学理論篇八五）

日本評論新社

昭和三十〇年（一九五五年）

改正株式会社法施行の実態調査（大阪市立大学法学叢書別巻

(1) 実方正雄・谷口知平・宮川茂夫の諸氏と共著）（共同

研究として、ジュリ七五〜七八号に連載されたもの）

有斐閣

改正株式会社の問題点（ジュリスト選書）大隅健一郎・鈴木

竹雄・石井照久・大森忠夫の諸氏と共著）

昭和三十三年（一九五七年）

会社法（商法講義Ⅱ）

商事法研究第一巻

昭和三十三年（一九五八年）

株主総会（ジュリスト選書）大隅健一郎・鈴木竹雄・大森忠

夫の諸氏と共著) (共同研究として、ジュリ七九—八三三号、
七八—九一三号に連載されたもの) 有斐閣

取締役会(ジュリスト選書—大隅健一郎・鈴木竹雄・石井照
久・大森忠夫の諸氏と共著) (共同研究として、ジュリ一
三二—一三八号、一四四号に連載されたもの) 有斐閣

昭和三五年(一九六〇年)

商行為法(法律学全集)

昭和三八年(一九六三年)

商事法研究第二卷

昭和四一年(一九六六年)

株主(経営法学全集(4)—大森忠夫・星野孝の両氏と共著、
「株主総会」の部分執筆) ダイヤモンド社

昭和四三年(一九六八年)

金融法(法律学全集)

商事法研究第三卷

昭和四六年(一九七一年)

商法I(商法学序説・企業形成法)

日本評論社

II 論文

〔略例〕—例示以外は「凡例」の雑誌の略語による。
司協……………司法協会雑誌
城大論集……………京城帝国大学法学会論集

月報……………大阪工業会月報
研究1~3巻……………西原・商事法研究第1巻7第3巻所収

昭和八年(一九三三年)

株式会社に於ける病理的現象と其の法的匡正

司協一二巻二号〔研究二巻〕

商法の発展と非商人の地位——特に企業に關連して

法協五一巻五~六号〔研究一卷〕

昭和一一年(一九三六年)

株式会社法に於けるナチス思想

法協五四巻、八、九、一一号

昭和一二年(一九三七年)

私的自治現象としての手形交換

民商五巻一~三号、五~六号

カール・ヴィーラント教授——その人と業績のあらまし

司協一六巻一〇号〔研究一卷〕

昭和一六年(一九四一年)

商法における公示主義とその反省

民商一四巻三号〔研究一卷〕

昭和一七年(一九四二年)

經濟事情の変遷と商行為法体系の反省

城大論集一三冊一号〔研究一卷〕

昭和二三年(一九四八年)

商法の対象に関する諸論

昭和二十四年（一九四九年）

商法と政治思想

（恒藤学長還暦記念論文集二）「研究一卷」
経済学雑誌二〇卷三号

昭和二十六年（一九五一年）

商行為法改正の基本問題（研究報告）

企業の法理

英米法における取締役及び取締役会

私法四号
経済春秋三卷一一号

昭和二十七年（一九五二年）

企業概念の実定法的適用

竹田先生古稀記念・商法の諸問題

商法概念としての企業

田中先生還暦記念・商法の基本問題

昭和二十八年（一九五三年）

独禁法の改正について——独禁法の改正とその経済的效果

月報六九〜七〇号

株主権の濫用とその対策

末川先生還暦記念・民事法の諸問題「研究二卷」

昭和三十〇年（一九五五年）

商事紛争と調停

株式会社の社団法人性

大阪調停協会会報創刊号「研究一卷」
株式会社法講座一卷「研究二卷」

西原寛一教授著作目録

商法改正案の問題点へ共同研究

昭和三十一年（一九五六年）

株式会社の社団法人性（研究報告）

企業

昭和三十三年（一九五八年）

手形割引の法的性格とその理論構成への反省

ジュリ八四〜八六号
私法一五号
金融法務一六三号

有価証券の概念と証券の流通性

法維四卷三・四号（恒藤先生退任惜別記念号）

自社株保有問題について

昭和三十四年（一九五九年）

商法と労働法との交錯

金融法の経済法的意義

昭和三十五年（一九六〇年）

国際売買契約における不履行の問題——法学国際協会ヘルシンキ会議に出席して

乗車券の性質

昭和三十六年（一九六一年）

証券取引法の研究へ共同研究

証券取引法の研究へ共同研究

インズ一四卷七号〜三〇卷二号

昭和三十七年（一九六二年）

株式会社法の基本理論をめぐってへ共同研究

改正商法の疑問点の解明へ共同研究

商事法務二五九、二六一、二六二、二六四、二六五号

昭和三九年(一九六四年)

「銀行取引契約書雛型」の成立——本邦銀行取引約款発展の
現段階 小町谷先生古稀記念・商法学論集

昭和四〇年(一九六五年)

銀行取引法の未来像

荷為替手形の割引

会社倒産と各種再建方法の得失

手形割引

会社更正法をめぐる諸問題

昭和四二年(一九六七年)

戦後金融制度の二〇年

当座勘定契約について 田中誠二先生古稀記念・現代商法学
の諸問題

第二節「株式」前注

昭和四三年(一九六八年)

株式会社の基本構造——株式会社財団説批判再論
松田判事在职四四年記念・会社と訴訟 下

昭和四四年(一九六九年)

手形割引 伊沢孝平先生還暦記念・判例手形法小切手法

株式会社監査制度改正試案に関する関西経済団体の意見と同

試案参事官室修正案

役員退職慰労金支出の決議について

商法入門(1)〜(9)

昭和四五年(一九七〇年)

商法入門、企業形態編(1)〜(2)

法セ一九七〇年一〜二・四〜二月号

商法学の今日的課題

昭和四六年(一九七一年)

商法入門、企業形態編(3)〜(14)

法セ一九七一年一月号〜二月号

金融財政事情研究会の当座貸越約定書試案に対する意見

金融法務六〇四号

商事判例一年の回顧

昭和四五年年度特別研修叢書(日本弁護士連合会)

最近の株主総会の動向と今後の運営について

工業二八四号

昭和四七年(一九七二年)

商法入門・企業形態編(15)〜(26)

法学セミナー一九七二年一〜二月号

外国会社の日本における社債募集について

信託(住友信託銀行)五号

商法二六五条と手形行為

金融法務事情六三六号

昭和四八年(一九七三年)

商法入門・企業形態篇(7)~(8)

法学セミナー一九七三年一~二月号

現代法における銀行取引約款の地位

金融法務事情六七一号

商法改正について

大阪株式事務懇談会記録二九五号

相場操縦と自社株保有

工業三〇八号

大阪市立大学法文学部創設の頃

大阪市立大学法学雑誌二〇巻一号

昭和四九年(一九七四年)

商法入門・企業合同再編法(1)~(12)

法学セミナー一九七四年一~二月号

今後の商法改正の諸問題について

第二九回全国株懇連合

会定時会員総会報告書(全国株懇連合)

昭和五〇年(一九七五年)

商法入門・企業合同再編法(13)、同・企業動態法(1)~(11)

法学セミナー一九七五年一~二月号

商法改正による株主総会および中間配当に関する諸問題

大阪株式事務懇談会記録三一四号

昭和五一年(一九七六年)

商法入門・企業動態法(12)~(14)

西原寛一教授著作目録

商法改正について

法学セミナー一九七六年一~三月号

青年と法学

八幡大学論集三六卷三・四合併号

トラスト・レシート制度利用の輸入商の破産と為替銀行の地位

法務通信(三和銀行)三七号

法律学辞典(昭和九~一一年、岩波書店)、経済学小辞典

(昭和二六年、岩波書店)、民事法学辞典上、下(昭和三五

年、有斐閣)、会社法律大事典(昭和四三年、第一法規)、

株式会社法辞典(昭和四五年、同文館)等にも多数項目執

筆